

# むつ総合病院 整形外科 後期研修プログラム

## ．養成コース名

むつ総合病院整形外科シニアレジデントコース

## ．研修プログラム

### 研修目標

- 1．救急疾患：運動器救急疾患・外傷に対応できる基本的診療能力を習得する
- 2．慢性疾患：運動器救急疾患の重要性と特殊性について理解・習得する
- 3．基本手技：運動器疾患の正確な診断と安全な治療を行うために、その基本的手技を習得する
- 4．医療記録：運動器疾患に対して理解を深め、必要事項を正確に記載できる能力を習得する

### 経験できる疾患

- 1．脊椎疾患（頸椎椎間板ヘルニア、頸椎後縦靭帯骨化症、腰椎間板ヘルニア、腹部脊柱管狭窄症など）
- 2．関節疾患（変形性膝・股関節症・膝半月板損傷・膝靭帯損傷、肩腱板損傷など）
- 3．末梢神経疾患、神経・腱・血管損傷
- 4．外傷（骨折、脱臼、創傷）

シニアコース1年次によっては、主治医となり診断（検査）治療（手術、手術後の経過観察）を行う場合、手術は助手にとどまる場合もある。

研修期間中、場合によっては弘前大学医学部整形外科や県内外の関連施設での研修期間を設けることも考慮する。

## ．診療情報

- 1．年間新外来患者数：約3,800名
- 2．年間新入院患者数：約1,000名
- 3．1日平均外来患者数：約240名

## ．指導体制

- 1．指導医数 4名
  - 2．指導医の氏名および資格
    - （1）保村晶宏：日本整形外科学会専門医
    - （2）成田穂積：日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医、日本脊椎脊髄病学会指導医
    - （3）水野稚香：日本整形外科学会専門医
    - （4）大石裕誉：日本整形外科学会専門医
- 当院は整形外科学会専門医の資格獲得のための研修の認定施設である。